

特長

イージーラーメン橋とは…

橋梁上部工と橋梁下部工を剛結合し、上下部一体構造とした複合門形ラーメン橋です。上部工は、イージースラブ橋構造を採用しています。下部工は、直接基礎、杭基礎、矢板基礎などの基礎形式に対応可能です。

上部工にイージースラブ橋構造を採用

上部工にイージースラブ構造を採用しているため、従来工法に比べて、低桁高、現場工期短縮、狭小箇所での施工が可能といったイージースラブ橋のメリットをそのまま活かしています。

耐震性の向上

上下部一体構造であるため、単純橋構造に比べて耐震性に優れています。

下部工サイズの縮小

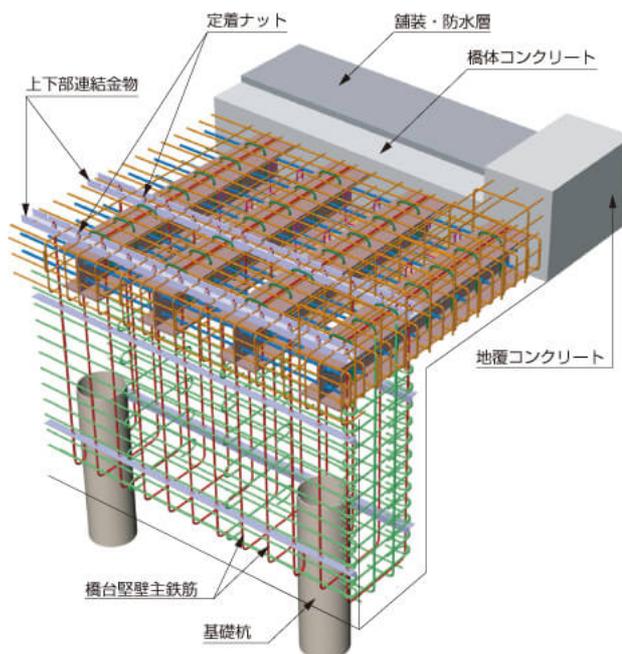
上下部一体構造にすることにより、基礎杭本数の低減や下部工サイズを縮小することが可能です。

周辺環境への影響を最小限に

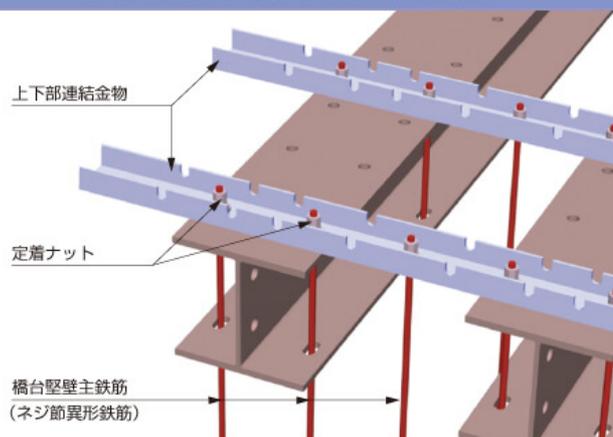
低桁高、工期短縮、下部工サイズの縮小、仮設工（土留工・締切り工）を縮小・省略できるため、周辺環境への影響を最小限にすることが可能です。また分割施工ができるため、架換工事において仮橋省略可能です。

支承、伸縮装置、落橋防止装置等が不要

支承、伸縮装置、落橋防止装置などが不要となるため建設コストや維持管理コストの低減が可能です。



ナット定着による簡単・確実な剛結方法



適用条件

最大支間長	20m程度
斜角	75°~90°

※矢板基礎式は掘込河道に適用限定

| 施工例



富山県富山市／常西用水路進入橋



石川県小松市／明峰熊野横断歩道橋

